

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
男性介護者のついで「彦根こんき会」	3月9日(月) 10:30~15:00	困市民交流センター (里根町) 図書学習室	認知症の家族を介護する男性同士で語り合しましょう。途中からでも参加できます。費用:200円(昼食代は別途必要) 家族の会滋賀県支部(小宮さん) ☎080-3797-4530
介護家族のついで「ほっこり」	3月10日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。気軽に参加ください。若年認知症の介護家族のついで「ほっこり・らぶ」も同時開催します(奇数月に開催)。費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 困医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
パネルシアター ふれあい遊びをしよう	3月14日(土) 10:30~11:30	ふれあいの館 (八坂町)	ワクワク、ドキドキするパネルシアターやふれあい遊びを楽しもう。 対象:市内の幼児(保護者同伴)と小学生(低学年) 定員:20人 困ふれあいの館 ☎25-4452、FAX47-5088
よく知って、賢く使おう! 成年後見制度	3月14日(土) 13:30~15:00	ビバシティ彦根 (竹ヶ鼻町) ビバシティホール	まだじゅうぶんに知られていない成年後見制度の長所や短所を知り、判断能力が不十分になっても自分らしい暮らしを送るための賢い使い方を学びます。 その他:手話通訳・要約筆記あり 困権利擁護サポートセンター ☎22-2855、FAX22-2856
滋賀県 障害者差別のない共生社会づくり 条例フォーラム	3月14日(土) 13:30~16:00 (受付13:00~)	栗東芸術文化会館さくら (栗東市糺二丁目) 大ホール	条例や障害について、理解を深めます。演劇やお笑いライブ、ダンスパフォーマンスを開催します。 申込:氏名、連絡先を記入し、メールかFAX 定員:600人(先着順) 困障害福祉課 ☎077-528-3541、FAX077-528-4853、 ☎ec0006@pref.shiga.lg.jp
彦根市精神障害者家族会「集まる会」	3月14日(土) 13:30~16:00	困障害福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 困障害福祉課 ☎27-9981、FAX30-9231
ひこねで朝市	3月15日(日) 8:00~12:00	滋賀縣護國神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、湖魚料理、手作り雑貨などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、☎hikonedeaichis55@gmail.com
第9回 Good Roots Meeting (グッドルーツミーティング)	3月19日(木) 19:00~21:00	困男女共同参画センター「ウィズ」 (平田町)	彦根の「いいね!」をみんなで育むため、市民が学び語り合う場です。お気軽にご参加ください。 彦根市シティプロモーション戦略運営本部事務局 ☎30-6143

彦根地区の優良企業 25社 が参加

滋賀 就活 フェア in 彦根

企業の担当者が仕事内容について詳しく話します。参加企業や開催内容は、彦根地区雇用対策協議会のホームページをご確認ください。

日時 3月11日(水) 13:30~16:30

場所 ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町) 2階
ビバシティホール

対象 令和3年3月に大学・大学院・短大・高専・専修学校などを卒業予定の学生、卒業後3年以内の人(保護者同伴可)



▲昨年の会場の様子

- オープニングセミナー(12:30~ 先着50人)
- 企業説明会(企業担当者との面談)
- 就活に役立つ! 模擬面接会
- カフェコーナー(企業担当者と気軽に相談できます)

問い合わせ先 彦根地区雇用対策協議会(彦根商工会議所内) ☎22-4551、☎26-2730

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
彦根市の地域医療を守る会 第60回勉強会	3月21日(土) 10:00~11:30	市立病院 (八坂町) 医療情報センター	「なぜ滋賀県が長寿県になったのか」「生き生きと生きるとは」について、滋賀県健康医療福祉部理事の角野文彦さんからお話を聞きます。 費用:100円 彦根市の地域医療を守る会(川村さん) ☎・FAX24-6300
元気21歩こう会	3月21日(土) 13:30~15:00 (集合13:00~13:30)	庄堺公園駐車場 (開出今町)	南彦根の街なかを歩きましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(困健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
在宅での療養や看取りを考える会 花かたばみの会	3月21日(土) 14:00~16:00	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	住み慣れたわが家で最期を迎えるために、在宅ケアや在宅医療、エンディングノートなどの情報をお伝えします。 費用:200円(茶菓子代) 花かたばみの会(井川さん) ☎・FAX22-2644
びわ湖でワンチーム! SDGsで拓く彦根・長浜の未来	3月22日(日) 14:00~15:45 (受付13:30~)	彦根勤労福祉会館 (大東町) 4階大ホール	実例報告会や講演「バイオ技術を活用したプレミアムな花商品開発で世界中のお客様の心に潤いと感動を」を開催します。講師:サントリアフラワーズ(株)(先着100人に花苗ポットと切花をプレゼント) 彦根長浜地域連携協議会 ☎0749-64-8133
がん患者サロン「りらく彦根」	3月24日(火) 13:00~15:00	市立病院 (八坂町) 3階講堂	がん患者やその家族の交流の場です。がんと向き合っている人同士だから分かり合える思いを共有しましょう。市立病院がん相談支援センター ☎22-6050(代表)、 ☎gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp
BPSDのある認知症の人とのつきあい方を考えましょう	3月28日(土) 14:00~15:30	豊郷病院 (豊郷町) 3病棟1階待合スペース	BPSD(認知症における精神と行動の障害)の人との付き合い方について、認知症疾患医療センター長(医師)の成田実さんが講演します。 豊郷病院 ☎35-3001、FAX35-0403

ごみの減量と資源化トピックス

ごみの埋立場所に限りあり

■ 処分場の約8割まで埋め立てが進んでいます

ごみは、燃やしても全てがなくなることはなく灰が残り、清掃センターで処理したごみの焼却灰の大部分は、大阪湾に埋立処分しています。約2,000万人が居住・生活する近畿2府4県の168市町村で発生する廃棄物が大阪湾に埋め立てられています。

3R(リユース、リデュース、リサイクル)の推進などにより最終処分量は減っていますが、処分場の約8割まで埋め立てが進んでいます。

ごみの減量の理由の一つは、ごみを埋め立てる場所に限りがあるということです。



■ 分別して、埋立ごみを減らそう

資源回収に出すべき紙類(古紙)や衣類が、燃やすごみに出されているケースがありました。集積所に出

された燃やすごみは、そのまま焼却します。清掃センターで分別をしないため、家庭での分別が重要です。分別をすることで、燃やすごみ、最終的に埋め立て処分されるごみを減らすことにもつながります。

■ 資源回収の活用を

菓子箱などの雑がみや衣類は、燃やすごみに出すのではなく、資源回収を活用してください。古紙・衣類の資源回収は、行政回収、集団回収があります(地域による)。スーパーマーケットやドラッグストアなどで回収ボックスを設置しているところもあるので、活用ください。



■ 出前講座を行っています

ごみの減量や分別などの出前講座を随時行っています。ご相談ください。

問い合わせ先 困生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395